

ワンタイムパスワードの対象取引の追加について

平成29年3月13日からセキュリティ強化のため、ワンタイムパスワードを必須とする取引を、これまでの資金移動に加えて、下記のとおり拡大いたしますのでお知らせします。

また、併せてトークンの利用登録（交換）／利用登録解除の際、その旨をメールで通知いたします。

1. ワンタイムパスワード認証の対象取引拡大

(1) 取扱開始日

平成29年3月13日（月）

(2) 拡大する取引

収納サービス（税金各種料金の払込み）

資金移動予約照会・取消等

<表>ワンタイムパスワード対象取引の変更内容

機能		認証方式	
メニュー	取引名	変更前	3月13日（月）から拡大
オンライン	資金移動	ワンタイムパスワード	
収納サービス	税金各種料金の払込み	利用者確認暗証番号	<u>ワンタイムパスワード</u>
オンライン	資金移動予約照会・取消	利用者確認暗証番号	<u>ワンタイムパスワード</u>
その他機能※		利用者確認暗証番号	

※利用者開通確認、利用者確認暗証番号変更、利用者電子証明書取得／期限切れ後更新等

2. トークン登録時などのメール通知

不正アクセスによるトークン登録や利用登録解除などを防ぐため、トークンが利用登録（交換）／利用登録解除されたことを、メールにて通知いたします。

通知対象は下表のとおりとなります。

<表>メール通知の対象者

個別／共通	管理者	利用者
個別トークン	トークンの利用登録（交換）／利用登録解除の都度、すべてメール通知されます。	操作されたトークンの利用者へ通知されます。
共通トークン		全利用者へメール通知されます。

以上